

強化指定部

ENHANCED DESIGNATED CLUBS



小樽双葉高等学校

OTARU FUTABA

スキー部



スキー部の創部は1951年、これまでに北京オリンピック日本代表の小山陽平選手など3名のオリンピック選手を輩出した歴史と伝統を持つスキー部です。

昨年度は直江優作選手がインターハイ2冠・国体優勝の高校3冠を達成するなど、日本一を目標に活動しています。

実績

◎2023 FIS アルペン ジュニア世界選手権
大回転 U-18 の部 **銅メダル** 直江 優作

◎令和4年度全国高等学校総合体育大会第72回
全国高等学校スキー大会

男子 GS **優勝** 直江 優作 10位 葛巻 福春

男子 SL **優勝** 直江 優作 7位 原田 望

女子 GS 4位 前鼻 凜愛

女子 SL 6位 前鼻 凜愛

◎特別国民体育大会冬季大会スキー競技会2023

少年男子 GS **優勝** 直江 優作

少年女子 GS 9位 前鼻 凜愛

◎第35回全国高等学校選抜スキー大会

男子 SL 2位 原田 望 4位 葛巻 福春
10位 濱田 一希

男子 SG 5位 葛巻 福春 9位 濱田 一希

キャプテンからのメッセージ

私たちは、日本一になることを目標に日々トレーニングに取り組んでいます。

練習では、お互いに高め合える環境を作ること、良い緊張感の中でトレーニングを行っています。

また、思いやりや感謝の気持ちを大切に、人間性を高めることも大切だと考え活動しています。

日本一を目指し、一緒に頑張りましょう！



活動方針

- ・スキー部は日本一を目標に活動し、生徒が自分の目標に対して、目的・理論・練習方法を明確にし、全力で取り組める環境作りに努める。
- ・スキー部として、仲間意識を持ち、チームとしての助け合いと、ライバルとしての競い合いを尊重したチーム作り。
- ・周囲に対して、感謝と思いやりを持って行動し、周りへの気遣いと心遣いを持って行動できる人間を目指す。



BAS 野球部



野球部は、『甲子園出場』を目指して活動しています。平日は本校グラウンド、近隣野球場を使い練習、土日は主に練習試合を行っています。また、春には岡山キャンプを行い、全国の強豪チームとの対戦もあります。

近年は全道大会の出場機会も増え、着実に力をつけてきています。

実績

◎令和4年度第61回春季北海道高等学校野球大会
小樽支部予選

準優勝

◎令和4年度第104回全国高等学校野球選手権大会
南北北海道大会小樽支部予選

Bブロック 優勝 全道大会出場

◎令和5年度第62回春季北海道高等学校野球大会
小樽支部予選

優勝 全道大会出場

活動方針

甲子園出場の目標に向かう過程で、野球の能力は高まりますが、同時にたくさんの挫折を味わうことになると思います。

しかし、その苦しいことや辛いことを仲間と乗り越えて自身の力をつけていく中で、生きていく力も養えると捉えています。

卒業時に「小樽双葉高校に入ってよかったと思う3年間を送ってもらえるよう全力を尽くします。」

- ・年間対外練習試合 シーズン中の毎週土日
他支部とも多数実施
- ・合宿・遠征 岡山県、道東方面等

～監督～

北海道出身（北海道科学大高校）
前任校 武修館高等学校（監督8年）
第96回全国高校野球選手権大会出場

キャプテンからのメッセージ

野球部は「甲子園初出場」を目標に日々練習しています。

一緒に甲子園初出場で、小樽双葉高校に来て良かったと思える高校生活を。

共に甲子園を目指したい、野球に興味がある中学生の皆さんお待ちします！



卒業生からのメッセージ

小樽双葉高校では、野球部に所属し、大学でも体育会硬式野球部で野球を続けています。

高校3年間は、野球部員やクラスメイトに恵まれ、充実した3年間を送ることができました。

3年生の夏の大会では、南北北海道大会に出場し、勝利することは叶いませんでしたが、とても良い経験となりました。

現在は、小樽双葉高校での3年間の糧に、リーグ戦出場、優勝に貢献できるよう練習に取り組んでいます。小樽双葉高校の野球部のこれからの活躍を応援しています。

【喜茂別中～小樽双葉～同志社大学】

BASKETBALL 女子バスケットボール部



女子バスケットボール部は、強化指定部となってから10年が経ち、高体連小樽支部予選で8年連続優勝するなど、全道大会の常連となり、全道ベスト8も経験しました。たとえ相手の個々の力が上であってもチーム力で勝ち上がった経験を活かし、練習、合宿、大会へと臨んでいます。

実績

- ◎ 2022 年度小樽地区春季バスケットボール選手権大会
優勝（8年連続）
- ◎ 令和4年度全国高等学校総合体育大会バスケットボール競技大会小樽支部予選会
優勝（8年連続）
- ◎ 第75回北海道高等学校バスケットボール選手権大会小樽地区予選会
優勝（8年連続）
- ◎ 第35回北海道高等学校バスケットボール新人大会小樽地区予選会
優勝（8年連続）

活動方針

- ・挨拶、礼儀等、社会を生きていく中で必要となることを大切に、人間性の成長を目指す。
- ・全道大会で上位を目指すために必要な体づくり、バスケットボールに関する知識、技術を高め、個々の力の向上を目指す。
- ・個々の力をチーム力に変換し、1対1が5つあるだけのバスケットボールではなく、5対5がしっかりできるチームを目指す。
- ・人間としての成長、プレイヤーとしての成長を目指しながら、バスケットボールの楽しさをより深く理解していく。

～監督～

札幌市出身（大麻高校キャプテン）全道大会優勝・全国インターハイベスト8～北海道教育大学岩見沢校・インカレ4年連続出場～現在：小樽双葉高校（保健体育科）

キャプテンからのメッセージ

いつも多くの声がとびかう活気のある部活動です。

練習は厳しいですが、とても楽しいです。

先輩後輩関係なくミスを指摘し合い、ナイスプレーを盛り上げ合いながら互いに技術を高め合っています。

みんなで目標の実現に向けて充実した日々を送っています。

ぜひ私たちと一緒に頑張りませんか？たくさんの新入生と出会えることを楽しみにしています。



卒業生からのメッセージ

私は双葉高校バスケットボール部で過ごした3年間で沢山のことを得ることができました。

今、私は大学卒業後、カフェを経営し、様々な年代の方々と関わりを持ち、自分らしく働いています。日々継続する力はもちろんですが、遠征などの経験から礼儀や、どんな場所でも最大限に自分を表現できる力は社会人になった今でもとても活かされていると感じます。

中学生の皆さんもぜひ双葉バスケット部に入り、沢山の経験をしてほしいと思います。

【余市旭中～小樽双葉～北翔大学】

女子バレーボール部



バレーボール部は、休日は積極的に練習試合や全道各地の高校と合同練習を行なっています。春・夏・秋・冬と季節や大会スケジュールに合わせた合宿を行い、技術力の向上や精神面の強化を計画的に行なっています。バレーボールだけではなく、卒業後の進路のサポートまで見据え日々成長しています。

実績

- ◎令和4年度北海道高体連バレーボール競技大会
小樽後志地区予選
3年連続優勝
- ◎令和4年度全日本バレーボール高等学校選手権大会
北海道代表決定戦小樽地区予選
9年連続優勝
- ◎令和4年度北海道高等学校バレーボール新人大会
小樽地区予選
9年連続優勝

活動方針・メッセージ

バレーボール本来の「楽しみ方」や「勝負」へのこだわりを持ち活動を行なっております。またバレーボールを通じ、人間力の成長に重点を置いて目標である「全道大会ベスト4・全国大会出場」を目指しています。

練習では、タブレットやプロジェクターの活用、夏はビーチバレー、冬はSNOWバレーなど、様々な視点から「バレーボール」を学ぶことが出来ます。

マネージャー（サポート）アナリスト（データ）など違う角度からのバレーボールへの関わり方も積極的に受け入れています。小樽双葉高校バレー部と一緒に「夢」を追いかけてみましょう！

～監督～

帯広市出身（白樺学園）全道大会優勝・春の高校バレー全国ベスト16～日本体育大学（セッター）全日本インカレ準優勝・関東1部リーグ優勝2回～Vリーグ所属VOREAS北海道（セッター）V3リーグ2年連続優勝～札幌公立高校～現在：小樽双葉高校（保健体育科）

キャプテンからのメッセージ

私たちが好きなバレーボールが出来ること、学校に通えることを当たり前と思わず、周りの人々への感謝の気持ちと毎日の向上心を忘れず、自分たちに厳しくお互い指摘し合い、支えながら高い志を持ち練習に励んでいます。

技術向上のみならず、チーム一丸となるためコミュニケーションを増やし、元気いっぱい頑張っています！



卒業生からのメッセージ

・私は双葉バレー部で自分の視野があらゆる面で広がりました。自分がしなくてはならないことや、したいこと。また、相手の気持ちを考え読み取り行動する力など部活動を通して成長することが出来ました。大学生になった今も高校の部活動のおかげで頑張っています！

【泊中～小樽双葉～龍谷大学】

・私は、双葉高校のバレー部に入学し、技術面だけではなく社会のマナーについても学ぶことが出来ました。そのおかげで、挨拶や言葉遣いなどの大切さをより知ることができ、大学生になった今とても役に立っています！

【石狩樽川中～小樽双葉～光塩短期大学（石狩市クラブチーム外部コーチ）】

BLASS BAND 吹奏楽部



吹奏楽部は、今年度から強化指定部となり、全国大会を目指し活動を始めました。コンクールの出場や、定期演奏会が活動のメインですが、その他イベントで演奏する機会も多く、3年間充実した活動ができる部活です。卒業後は、音楽大学や社会人吹奏楽団で活躍している先輩たちもいます。一緒に吹奏楽部の新たな歴史を作りましょう！

活動内容

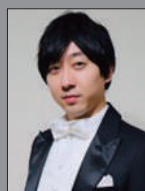
令和5年度

- ◎全日本吹奏楽コンクール札幌地区大会
- ◎個人・アンサンブルコンテスト札幌地区大会
- ◎定期演奏会 小樽市民センター・マリンホール 9/17(日)
- ◎高文連後志支部音楽発表大会
- ◎クルーズ船「ダイヤモンド・プリンセス号」歓迎演奏
- ◎浄土真宗本願寺派 本願寺小樽別院 宗祖降誕会依頼演奏
- ◎全国高等学校野球選手権記念大会応援演奏
- ◎各学校行事の演奏
- ◎合宿

活動方針

- ・吹奏楽を通して、一人ひとりの「人間力」を成長させていきます。
- ・音楽本来の「楽しさ」を味わい、仲間と共に目標に向け日々「努力」することの「素晴らしさ」を経験させ、目標を達成できるよう指導していきます。
- ・プロからの専門的な指導を受け、知識や演奏技術、音楽的な表現力を養うと共に、自己表現力を向上させ、演奏活動がより充実していくよう指導していきます。
- ・「一人ひとり」が「活躍できる」環境作りを設定し、指導していきます。

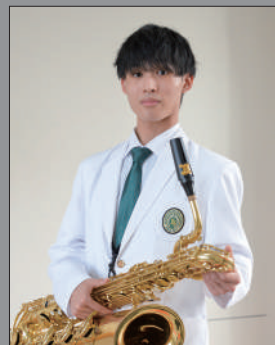
～顧問～



札幌市出身。元ヤマハポピュラーミュージックスクールサクソフォン講師（PMS）、ヤマハ株式会社社講師（合奏指導者）として全国各地で小中高大の吹奏楽指導を行い、吹奏楽の発展・普及・後進の育成を努める。他、客演指揮者・奏者、コンクールの審査員、講習会の講師などを務め、北翔大学吹奏楽団顧問兼常任指揮者、北翔大学外部指導者、社会人吹奏楽団の常任指揮者兼音楽監督を歴任。

部長からのメッセージ

吹奏楽部は、今年度全道大会に出場することを目標としています。向上心を持ち、工夫を凝らした練習を励み、仲間と切磋琢磨しながら技術向上に努めています。吹奏楽を通して、音楽の楽しさや素晴らしさを感じ、同じ目標を持つ仲間と高め合いながらチームワークを大切に活動しています！目標に向かって一緒に頑張りたいです！お待ちしております！



部員からのメッセージ

毎月演奏するイベントがあり、充実した吹奏楽活動が出来ます！また、吹奏楽を通して、演奏技術はもちろん人間としても大きく成長できるので、進路実現にも繋がっていく部活です。

目標に向け、私たちと一緒に演奏しませんか？皆さんの入部をお待ちしています！



強化指定部推薦入試

本校の強化指定部顧問から推薦を受けた場合、強化指定部推薦入学試験に出願することができます。
また、様々な奨学生制度も用意しています。（以下は令和6年度入試の内容です）

- 出願資格
 - ・本校強化指定部（スキー・野球・女子バレーボール・女子バスケットボール・吹奏楽）顧問の推薦を受けていること
 - ・合格後、必ず入学すること
 - ※野球は中学校長の推薦が必要
- 試験内容
 - ・面 接

～ 奨学生制度 ～

- ・強化指定部**特待生**
 - > 入学一時金 **15 万円**
 - > **授業料全額**に加え、3 年間で **36 万円**の奨励金を給付
- ・強化指定部**特別奨学生**
 - > 入学一時金 **13 万円**
 - > **授業料全額**に加え、3 年間で **9 万円**の奨励金を給付
- ・強化指定部**奨学生**
 - > 入学一時金 **13 万円**
 - > **授業料全額**を給付



野球の全校応援

※強化指定部推薦入試以外で受験予定の方で、強化指定部への入部を希望される方はご相談ください。

双葉チャレンジ奨学生

現在、スポーツクラブ・文化教室などに所属し活動しており、小樽双葉高校に入学後もチャレンジし続けたい生徒を支援する制度です。

今まで、スノーボード、極真空手、日本舞踊などで、支援を行ってきました。

- 出願資格
 - ・受験前に小樽双葉高校へ問い合わせ、事前面談をし、認められた生徒
 - ・自己推薦入試で出願し、合格後、必ず入学すること
- 試験内容
 - ・面 接（自己推薦入試で受験）

～ 給付内容 ～

- ・入学一時金の一部 **5.5 ～ 15 万円**
- ・**授業料全額**
- ・**活動奨励金**

※事前面談や実績等により、給付内容が決定されます。

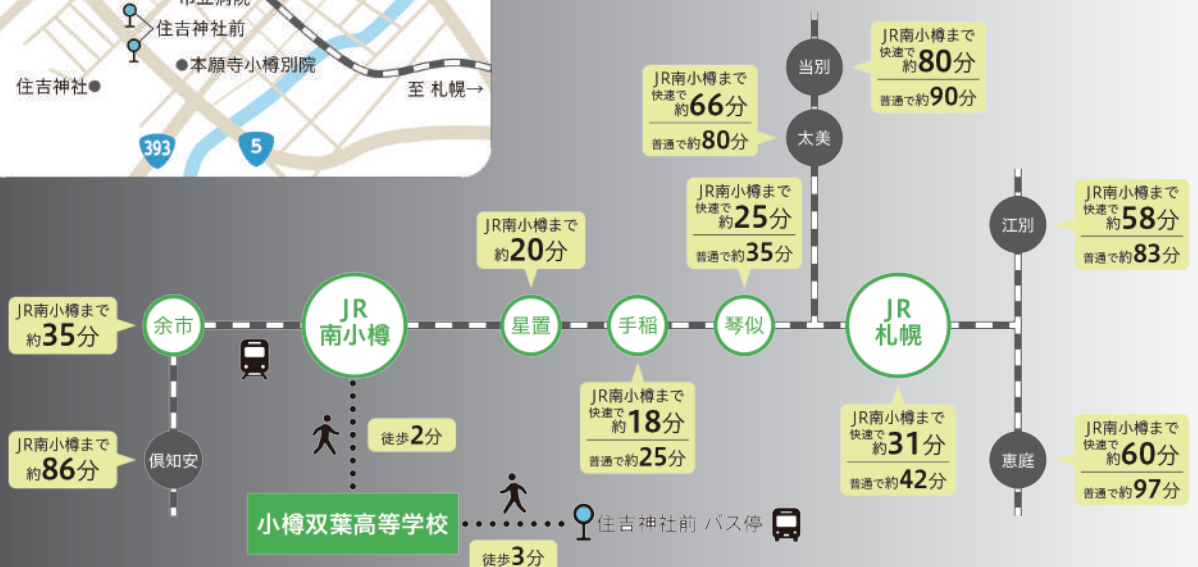


ACCESS



駅近でとても便利

- JR「南小樽駅」から徒歩2分
 - 「住吉神社前」バス停から徒歩3分
- ※高速バスも停車します



龍谷総合学園グループ 学校法人 北海道龍谷学園

小樽双葉高等学校

〒047-0014 小樽市住ノ江1丁目3番17号 TEL 0134-32-1828 FAX 0134-22-3098



ホームページ



インスタグラム